

# 地域の特徴

## - 北海道-

- ・泌乳形質の評価値が高く、乳量、乳蛋白質量、在群能力は地域の中で一番高い。
- ・乳器は増加量が一番大きい。

## - 東北-

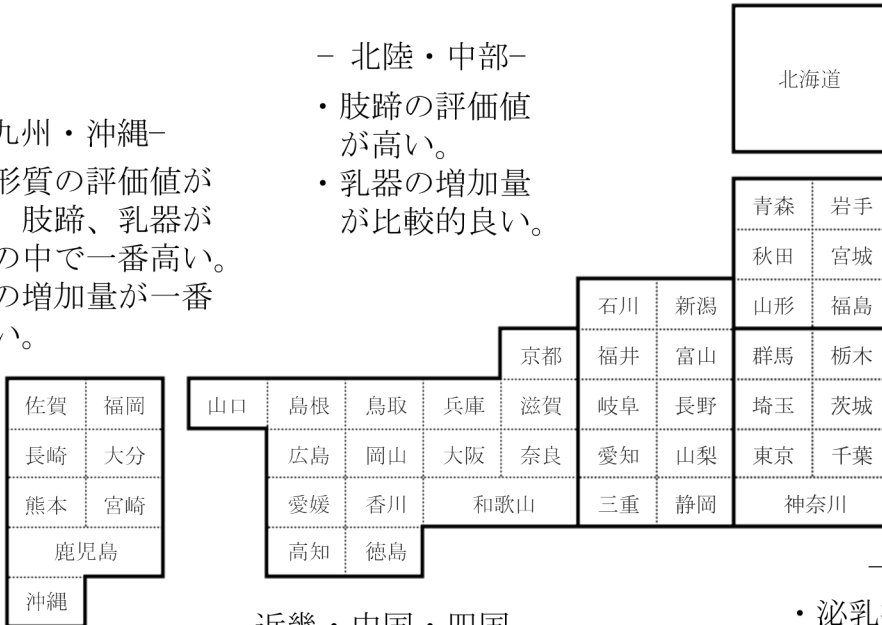
- ・体細胞スコアの評価値が一番高い。
- ・全体的に3年間での増加量が大きく、乳蛋白質量、体細胞スコア、在群能力は地域の中で一番大きい。

## - 北陸・中部-

- ・肢蹄の評価値が高い。
- ・乳器の増加量が比較的良い。

## - 九州・沖縄-

- ・体型形質の評価値が高く、肢蹄、乳器が地域の中で一番高い。
- ・肢蹄の増加量が一番大きい。



## - 近畿・中国・四国-

- ・乳量、乳蛋白質量の評価値が高い。
- ・泌乳持続性の増加量が地域の中で一番大きい。

## - 関東-

- ・泌乳持続性が地域の中で一番高い。
- ・乳量の増加量が一番大きい。

注) 増加量：各形質の「評価値」の増加量